# 公體実用 昭和50- 10091

No. 2 JP50-1009/ V (FF(PF+12)/ DESTENSE: C.





### 実用新案登録願

**昭和▲8**印 \$ 月24 日

特許庁長官 立 笔 拳 夹 殿

1. 考案の名称

管理板

(コンデイション管理板

2. 考 宋 者

住所(唐所) 東京都區區区重費8-84-8

株式会社レクリエーション・デデイナーズ内

氏名 江 開 大

3. 実用新案登録出願人 デ

住所 東京都日風区開書 4 - 4 4 - 4

名称 株式会社 レクリエーション・デザイナーズ

代表取締役 江 間 光 袋

年代 理 人

居屯。 東京都港区芝西久保明府町 9

毛龍 (501) 6707, 9978

月年 - 5976) 堀 江 秀 巳





48-060210

#### 明 細 書

- 1. 考案の名称 コンディション管理板
- 2. 実用新案登録請求の範囲

「昨夜よく眠れたか」「食慾がないか」等の身体のコンディションに関する質問側1aと、それでれた「はい」「いいえ」「ふつう」等の可能な解答欄1bがこれら解答欄1bに対応する番機板1とが問題では、一個では、「快調」等の体の調子欄2bを有するオーの回転板2と、特に表欄2aを有するオーの回転板2とが開発機2aの1個として避定するための窓8aを有するオ2の回転板3とを備えないの窓8aを有するオ2の回転板3とを備えないの窓8aを有するオ2の回転板3とを備えないの容を加度合計した合計点をオ2の回転板2を固転して各コンティションに対するそれの得点を加度合計した合計点をオ2の回転板3の窓を通して得ることにより総合コンディションを得て意識的に管理をし得るようにしたこと

#### 3. 考案の静細な説明

本案はコンデイション管理板に関し、心身のコンデイションを管理し調整するためのアドバイスを与えるものである。

従来いろいろのコンテルション管理の著作物はあつたが、いずれも書物の中に編集されたものかあるいはシート形式で編集されており、必要に追られながらも適宜それを利用するのに不便でありまた簡単に選解するのに困難であつた。

本案はこのような点を考慮したもので、「昨夜よく服れたか」「食慾がないか」等の身体のコンディションに関する質問欄1a とそれぞれに対応した「はい」「いいえ」「ふつう」等の可能な解答欄1b 並びにこれら解答欄1b に対応する各種を構1d を有する基礎を見と、前記質問欄1a 並び解答欄1b 、得点欄1d の1区面を選定するための第2o と得点表稿3a 並び「普通」「快費」等の体の関子欄2b を有するオ1の回転を2を前記

得点要備 2 a の 1 個として選定するための窓 8 a を有する 2 の回転板 8 とを備え 2 1 の回転板 8 とを備え 2 1 の回転板 8 を回転して各コンディションに対する それぞれの 得点を加算合計した合計点を 2 の回転板 8 の窓を通して得ることにより総合コンティションを得て意識的に管理し得るようにしたことを特徴とする 4 のである。

本案を図の実施例について説明する。 才 L 図 a , b , c はそれぞれ基礎板 1 , 才 1 の回 転板 2 , 才 8 の回転板 8 のそれぞれ正面図,同 d はこれら a , b , c を組合わせて中心部をこれら 回転板 3 , 8 がそれぞれ基礎板 1 に対し回転し得 るように重ねて金具でとめたものである。 また才 2 向はこれら並び後述するコンディション 調整器を有した場合の舞面図である。

図で基礎板』には「昨夜よく眠れたか」「スカッとした気持か」「8日酔で重がガンガンしているか」・・・・等の身体のコンディションに関する質問編1。と、それぞれに対応して「はい」「い

## **公開実用** 昭和50- 10091

いえ」「ふつう」のように可能な解答場1b 並び とれら解答欄1b に対応した得点欄1a 及び中心 孔1o を設けている。 なお解答欄1b に対応す る得点はこの道の機蔵者により糖々検討されて得 られた結果のものである。

次に2は才1の回転板で、中心に近い方より数字1,2,3...20が枠で区切つて得点表欄2 a として示され、その外方にこれらそれぞれの得点に対し、0~5 最悪、6~9 要注意、10~14 普通、15~20 快調と前記得点と調子をこれもとの道の機成者により種々検討されて得られた結果にもとづいて調子欄 8 b が設けられ外端近くに前記の質問欄 1 a . 解答欄 1 b 並び得点欄 1 d の区面を選定するための懲 2 c が設けられている。

更に8は才2の回転板で合計点をあらわす窓8。を有しており、その他調子構20をふさがない程度の才1の回転板3に比して小径を保つている。その他基礎板1並び各回転板2,8には回転用つまみ1。,20,30 が領方に操作し易いように突

出せしめられ、各回転板2.3は基礎板1に対し 金具4でその中心部を回転容易にとめられる。

かくて今ドライブに先立つて自分のコンディションを知るために本案管理板を用いて「昨夜よく 眠れたか」に対し「ロい」「こと」、「なんとなく 話をするのがめんどうか」に対し「かんと」「8」、「食篋がないか」に対し「ふつう」「1」、、と順はないないが、「ないないないでは、ないないでは、ないないないでは、ないないないであるである。

0

なお本案の実施例では更にその裏面偶を利用して才 2 の基礎板 5 (これは才 1 の基礎板の裏に直接印刷することもできるが)と然を有する 1 個の回転板 6 を用いてそれぞれのコンディション 調整のための体操例を示すもので、基礎板 5 には「懸がたるい人」「全身が豫怠感」「いらいらしてい

# **会開賽用 昭和50-** 10091

る人」・・・ 「関がとつている人」・・・「背す とが痛い人」等の症状に応じた体操例「上体の前はな人 後属」「思いきり背のびして」「アベックならひ つばりつこ」・・・「肩を上げたり下げたり」・・・・ 「背すじのまげ伸ばし」等をあらわす解答欄 5 b を有するもので、これに対応して回転板 6 にはこ れら症状態 5 a と解答機 5 b のそれぞれ 1 個を選

従つて本案のコンディション管理板は簡単に携帯することができ書物を持ち歩くようにかさばることがなく、また文面を覚えていなければならない等の心配もなく手軽にいつでも自分のコンディションを管理することができる。

定する頗 6a, 6b を借えており、頗 8a K あらわ

れるコンディション例に従つて窓もbにそのワン

ポイント調整体操が表示されるのである。

#### 4. 図面の簡単な説明

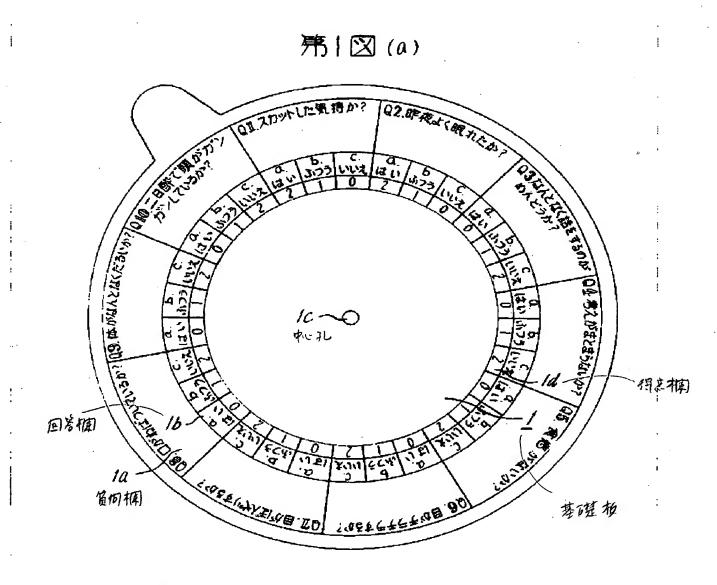
オ1図 a, b, c は本案に係る基礎板 1, 回転板 8, 8 の 1 実施例正面図。同 d はこれらを組合わせた正面図。才 8 図 は同 d 並び才 8 図 a, b の

組合わせ側面図、水 8 図 a 、 b はワンポイント調整部の基礎板 5 、 回転板 6 、 の 1 実施例正面図である。

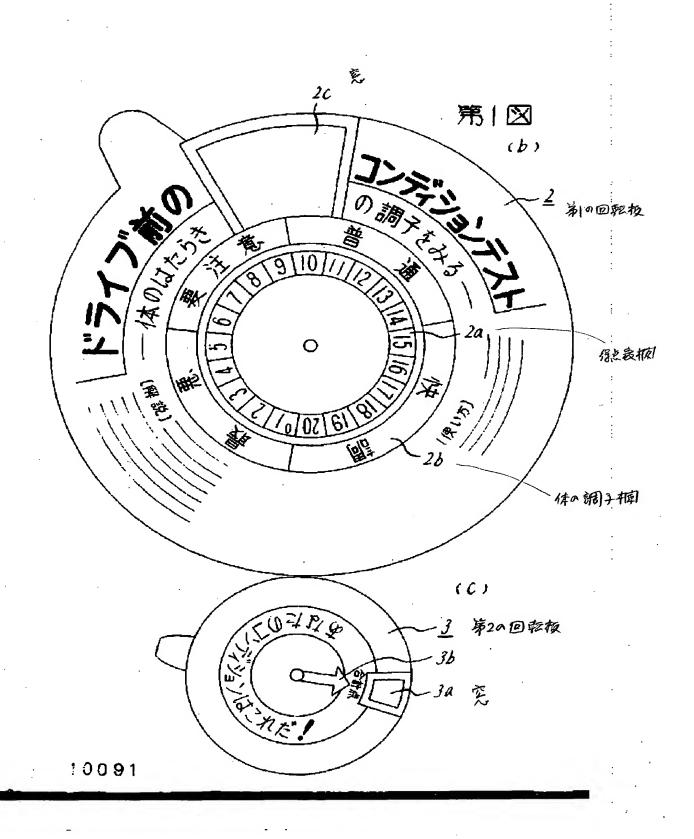
1 は基礎板、1 a は質問側、1 b は解答欄、1 d は得点欄、2 は才 1 の回転板、2 a は得点要欄、 2 b は体の調子欄、2 c は窓、3 は才 2 の回転板 、8 a は窓。

代理人 堀 江 秀 已

# 公開実用 昭和50- 10091

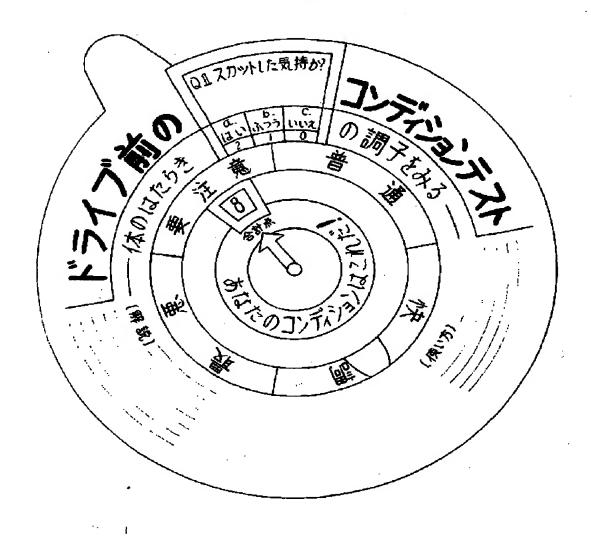


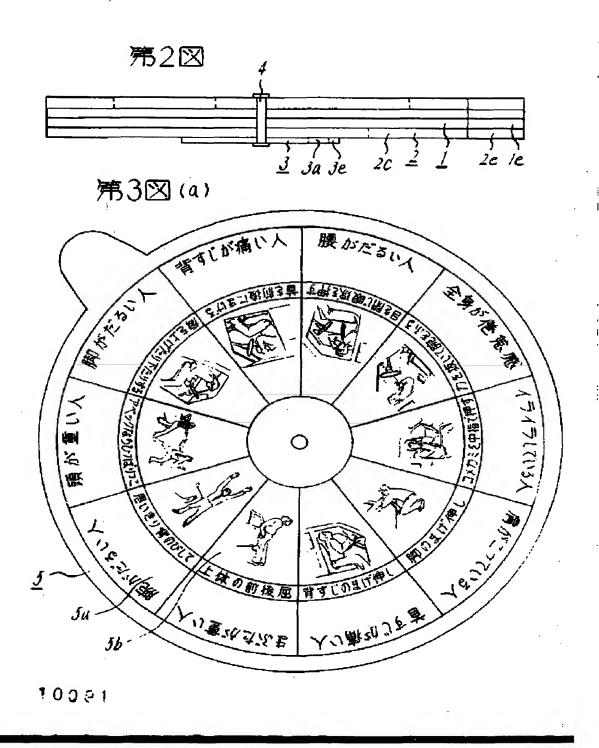
10091

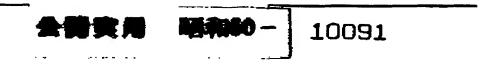


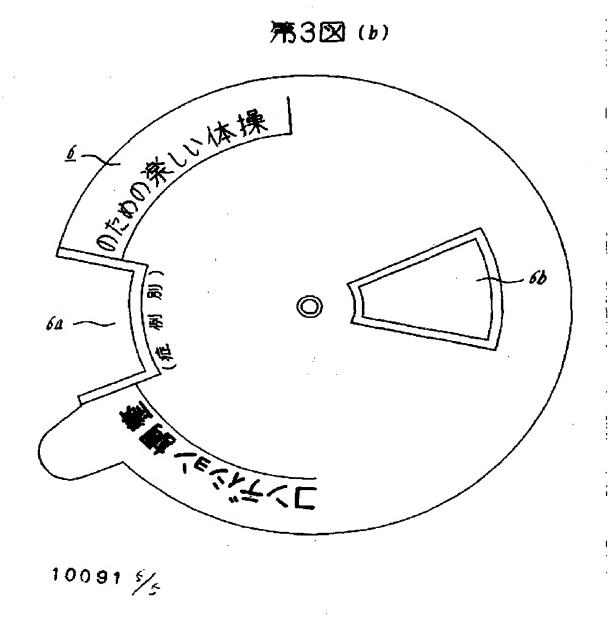
# 公開実用 昭和50-10091

# 第1図(d)









#### 添附書類の目録

明和	图 書	1 通
岚	र्वि	1 通
顧書副本		1 通
委(	£ 状	1 通
出羅婆李體安拿		126